

# 第27回桂記念シンポジウム & 第9回桂記念治療的自己研究会シンポジウム 開催の御案内

主催: 桂記念シンポジウム・桂記念治療的自己研究会  
共催: 特定非営利活動法人日本心療内科学会

<b>期 日</b>	平成 25 年 3 月 3 日 (日) 10:00 ~ 16:30 (受付開始: 9:30~)	
<b>場 所</b>	<p>◆ <b>エーザイ株式会社別館 4 階 406 会議室</b></p> <p>東京都文京区小石川 5-5-5) TEL 03-3817-3057 地下鉄丸の内線『茗荷谷駅』駅前、春日通り沿い。</p> <p>「りそな銀行」のビルを一度地下1階まで降り、エレベーターにて4階に上ります。</p>	
<b>タイムスケジュール</b>	<p>9:30~ 受付開始</p> <p>10:00~12:30 【第27回桂記念シンポジウム】</p> <p>12:30~13:30 ランチョンセミナー (昼食つき) テーマ: 「不眠症」 エーザイ株式会社</p> <p>13:30~16:30 【第9回桂記念治療的自己研究会シンポジウム】 テーマ「医師 (医療スタッフ) の治療的自己の機能~現実心身症レベルの症例の言動によって刺激されやすい医師 (医療スタッフ) の治療的自己とその働き方による対応の違いと治療経過への影響~」</p>	
※ プログラム終了後、16:45 から同ビル内にて懇親会を開催します。		
<b>参加費 &amp; 参加証</b>	<p>◆ 桂記念シンポジウム <u>2,000 円</u> (懇親会費も含む)</p> <p>◆ 桂記念治療的自己研究会シンポジウム <u>3,000 円</u> (参加証希望者のみ)</p> <p>・両会とも参加はご自由です。</p> <p>・参加費は、当日会場入り口の受付にて、<u>午前9時30分から</u> 承ります。</p> <p>・この桂記念治療的自己研究会シンポジウムへの参加は、日本心療内科学会登録医の申請および更新に必要なポイント (0.5ポイント) ならびに専門医の更新の研修単位 (半日4単位) が取得できます。</p>	
<b>申込方法</b>	<p>* 第9回桂記念治療的自己研究会シンポジウムの参加証を希望される方は、会員番号とお名前を E メール (jspim@nifty.com) または FAX (047-374-8302) で、<u>2013年2月27日(水)まで</u>に学会事務局まで、お知らせ下さい。</p> <p>* なお、当日受付も可能です。</p>	

# 第9回桂記念治療的自己研究会シンポジウム プログラム

## シンポジウムテーマ：

医師(医療スタッフ)の治療的自己の機能～現実心身症レベルの症例の言動によって刺激されやすい医師(医療スタッフ)の治療的自己とその働き方による対応の違いと治療経過への影響～

座長 鈴木 順 先生 (岩手医科大学附属病院 呼吸器・アレルギー・膠原病内科)  
荒木 登茂子 先生 (九州大学大学院 医療経営・管理学 )

13 : 30～13 : 35	開会の辞
13 : 35～14 : 05	特別発言：「心身医療と治療的自己 — 実地医療精神療法（バリント）から治療的自己を考える —」  山本喜三郎先生 (功労会員、神戸市 山本病院)
<b>【シンポジウム】</b>	
14 : 05～14 : 35	症例呈示：【講師】十川 博 先生 (九州中央病院 心療内科)
<b>【討論】 グループ討論、グループ発表、総合討論</b>	
14 : 45～16:30	コメンテーター： 村上正人 先生 (日本大学附属板橋病院 心療内科) 藤田光恵 先生 (ふじたみつえクリニック)
16:30～	閉会の辞